

小児機能性発作性疾患の病態と治療に関する研究

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としまして
ないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	小児機能性発作性疾患の病態と治療に関する研究
倫理審査 受付番号	第 3115号
研究期間	2019年 1月倫理審査承認日～2022年 3月31日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に小児科を受診された、機能性発作性疾患（てんかん、頭痛、失神、発作性運動失調・麻痺、一過性意識障害、 不随意運動症、常同運動、心因性非てんかん性発作）の方 2005年 4月 1日～2021年 3月31日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	（研究目的、意義） 小児の機能性発作性疾患はてんかんに代表される発作的な身体症状、精神症状をきたしているが血液検査や画像検査の異常 を認めない病気です。発作症状が同じようにみえても診断が異なることがよくあります。それらの臨床症候や治療経過の解

析をすることで、機能性発作性疾患の病態解明、治療方針を検討することを目的にしています。

（研究の方法）

本研究は多施設の共同研究で行います。兵庫医科大学病院小児科が代表機関になります。当院では、当院に受診し、上記の診断にいたった患者さんのカルテ情報を見返して統計を取ります。診断や治療に関しては一般的に行われていることを行います。

（外部への試料・情報の提供）

外部への試料・情報の提供はありません。

（研究組織）

本研究での役割、責任は以下の通りです。

兵庫医科大学 研究責任者 小児科学 竹島 泰弘
兵庫医科大学 実務責任者 小児科学 下村 英毅

共同研究機関：滋賀県立小児保健医療センター 研究責任者 井上 賢治

（個人情報の取り扱いについて）

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

本研究に関する
連絡先

兵庫医科大学病院 小児科
竹島 泰弘（研究責任者）
下村 英毅（実務責任者）

TEL | （平日 9：00～16：45） 0798-45-6352